

令和元年度11月補正予算(第4号)案の概要

令和元年12月
宮城県

I 予算編成の考え方

- 今回の補正予算は、台風第19号による豪雨被害への対応として、応急仮設住宅の建設等を含む応急救助費のほか、公共土木施設や農地等の災害復旧費を予算化
- また、民間施設等の復旧支援のため、被災中小企業等の施設設備のほか、農業用機械等の復旧に対する助成費用などについて予算化
- このほか、次期作付種子等の購入費助成などによる被災農家の支援や、被災地域における旅行・宿泊料金の割引への助成による観光支援など、被災地のなりわいの復興を図るための事業を予算化

II 予算規模

(単位：百万円，%)

区分	平成30年度 11月現計予算額 A	令和元年度予算額			対前年度比較 (B/A)×100
		11月現計予算額	今回補正額	補正後予算額 B	
一般会計	1,151,874	1,163,415	84,146	1,247,561	108.3
うち 震災対応分	309,516	299,948	3,745	303,692	98.1
特別会計	448,323	433,620	84	433,704	96.7
うち 震災対応分	2,411	2,438		2,438	101.1
準公営企業会計	15,843	4,047		4,047	25.5
うち 震災対応分	722	790		790	109.4
公営企業会計	26,914	47,770		47,770	177.5
うち 震災対応分	87	391		391	450.7
計(総会計)	1,642,955	1,648,851	84,230	1,733,081	105.5
うち 震災対応分	312,736	303,567	3,745	307,311	98.3

※四捨五入のため積上げと計が一致しない箇所がある

(参考)

平成22年度以降の震災対応予算の累計は、6兆2,826億円(総会計)

※平成22年度から平成30年度は最終予算額、令和元年度は11月補正(第4号)後現計の累計